

神・戸・合・聯・會・勞・働・問・題・演・講・會・七・週・年・念

神・戸・合・聯・會
第 一 號

9.10.9

「労働運動沈滞せり」は果して何者の痴言ぞ
然り日本の労働運動は今や漸く深刻の相を呈
せんぞ。若しこれを疑ふ者あらば速かに來
りて其の雷音に聴け。

檄

●時日 大正九年十月七日午後六時

辯士 鈴木 文治 (名數他其)
賀川 豊彦
麻生 久

●會場 湊川公園勸業館樓上

神戸聯合會が芽生へてから丁度今年で七週年
になります。これを記念するために演說會を
開くことになりました。常夜は直ぐに満員に
なる恐れがありますから特に會員諸君は早く
御來場を願ひます

主催 友愛會神戸聯合會

<p>議決</p> <p>以上三項を鐵道省現業委員會に提議要求しその貫徹に努力せんことを期す。</p>	<p>議決</p> <p>一、吾人は労働條件の維持並に改善を圖らん事を期す 一、吾人は共濟組合、購買組合の參與權を要求す 一、吾人は委託工事の管理權を要求す</p>	<p>宣言</p> <p>吾人は鐵道現業委員會制度の施行に際し豫て主張せる本會の精神に鑑み適當なる委員を選出して以て四個の要求の貫徹に努力せんことを期す。</p> <p>一、労働條件の維持並に改善 二、共濟組合購買組合參與權の獲得 三、委託工事管理權の掌握 四、現業委員會制度の改正</p> <p>更に吾人は「官營工場哀話」なるものを別に發表しこれによりて現業員の覺醒を促し併せて世人に吾等の要求の正當なる所以を鮮明せんことを期す。</p>
<p>鐵道現業委員會 制度に對する 友愛會須磨支部の態度</p>		

鐵道現業委員會
第 一 號

9.10.9